



2025年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実
(コード番号 9878 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭
(TEL. 03-6300-6335)

2026 年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年 5 月 7 日に公表した2026年 3 月期第 2 四半期業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異

2026年 3 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異（2025年 3 月21日～2025年 9 月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,440	△55	△83	△93	△45.52
実績値(B)	2,837	△244	△282	△293	△120.40
増減額(B-A)	△603	△189	△199	△200	
増減率(%)	△17.5	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025年 3 月期第 2 四半期)	—	—	—	—	—

(注) 当社は、2025年 3 月期第 4 四半期より非連結決算に移行したため、2025年 3 月期第 2 四半期の数値については記載しておりません。

差異の理由

2026 年 3 月期第 2 四半期（2025 年 3 月 21 日～2025 年 9 月 20 日）の業績につきまして、売上高は、3,440 百万円と予想しておりましたが、ファッション事業（店舗運営事業）においては、時計やバッグなどで高価格帯の商品が苦戦するなど、売上高が計画未達となりました。一方、4つの新規ブランドの内、美顔器の『メディキュープ』については、価格面での競争力を発揮し、好調な推移を見せておりますが、『KAHI』、『Athe』、『MEDIPEEL』については、本格的な展開はこれからというところで、美容事業でも売上計画には届かず、売上高は、計画を 603 百万円下回り、2,837 百万円となりました。利益面では、売上未達の影響により、営業損失は 244 百万円、経常損失は 282 百万円、中間純損失は 293 百万円とそれぞれ 200 百万円程度の未達となりました。

なお、未達となった売上高は下半期に取り返し、通期業績予想値を達成するため、全ての施策に取り組んでまいります。

以 上

※本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。